

みんなと一緒に、安全安心なまちづくり

このコーナーでは、県民の皆さん一人一人の防犯意識と地域の連帯感が高まっていくことを目指し、県内各地域の安全に対する取り組みをご紹介します。

地域に恩返しを

第一回 ●

オバパト隊

(熊本市)

緑のジャンパーは安全のシンボル



子どもたちを見守る「オバパト隊」の皆さん

入学式翌日の

熊本市立尾ノ上

小学校正門前。

下校時間になると

緑のジャンパーを

着た数十人の女

性が集まって来ま

した。新一年生を

見守る「オバパト

隊」の皆さんです。

町内ごとに数人

ずつ分かれて、子

どもたちを送って

いきます。

きれいな町が安全をつくる

「子どもたちや隊員と触れ合っているとストレスは吹っ飛ばし、パトロールで足腰は鍛えられるし、本当に一石二鳥(笑)。もともとたくさんの人にこの喜びを知ってほしいです。」

そんな下川さんから皆さんに一言。「新一年生の中に、自分の町内がどこなのか、交通ルールがどうなっているのか、よく分かっている子が結構いました。保護者の方は、子どもと一緒に通学路を一度歩いてみてほしい。自分の住んでいる地域をよく知ること、子どもの安全につながるし、地域への愛着もわくはずですよ。」

尾ノ上小学校区では、以前は頻繁に見かけられた放置自転車がほとんど見当たりません。「町がきれいになるに連れ、夜に中高生がたむろすることもなくなってきました。きれいな町が安全をつくるんですよ。」

オバパト隊の緑のジャンパーは地域の安全のシンボル。「このジャンパーを見掛けたらもう大丈夫。安心してくださいなね。」



夜の公園をパトロールする「オバパト隊」

知りたい! 県庁

皆さんの質問にお答えします。

Q 今年、熊本でも地上デジタル放送が始まると聞いたのですが、現在のテレビとどう違うのですか? また、地上デジタル放送が始まったら、現在のテレビは視聴できないのでしょうか?

A ■地上デジタル放送では、さまざまな機能が楽しめます。ハイビジョンなどの高画質と迫力のある高音質に加え、番組検索や録画予約が簡単にできるなど、従来のテレビでは不可能だったさまざまな機能が加わります。県内では12月1日から放送が開始され、熊本市を中心に約8割の世帯で視聴が可能となります。平成22年までに、ほぼ県内全域に拡大される予定です。



■現在のアナログ放送は、平成23年7月に終了予定です。

アナログ放送は平成23年7月24日まで視聴できますが、それ以降はデジタル放送を視聴するための対応が必要です。なお、現在お持ちのテレビでも、次の方法でデジタル放送を視聴することができます。

アナログテレビの場合	デジタルチューナー内蔵の録画機器などを買います。
ケーブルテレビの場合	各ケーブルテレビ会社にご相談ください。
共同受信施設の場合	施設管理者(組合)にご相談ください。

受信方法などについては、次の所にお問い合わせください。

◎総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター(神奈川県)
☎0570-07-0101 ※通話料(全国一律料金)が必要です。
(平日/9:00~21:00、土・日・祝/9:00~18:00)
ホームページ http://www.soumu.go.jp/joho_tsusin/whatsnew/digital-broad/

お知らせ

○7月からデジタル放送電波の試験が行われます。

試験電波の影響により、現在ご覧のアナログ放送のテレビ画面に「ザラザラ」などが現れた場合は、次の所にお問い合わせください。

◎総務大臣指定機関(社)電波産業会熊本地域受信対策センター
☎0120-040-979 FAX 0120-400-361
※通話料、通信料は無料です。
(平日/9:00~21:00、土・日・祝/9:00~18:00)

お問い合わせ先

熊本県情報企画課 地域情報班
☎096-333-2144 FAX 096-381-8211
電子メール jouhoukikaku@pref.kumamoto.lg.jp

